

言語・文学委員会（第24期・第6回）

議事録

1. 会議名 言語・文学委員会（第24期・第6回）
2. 開催日時 令和元年10月16日（水）11：30～13：00
3. 開催場所 日本学術会議 1F自販機奥 会議スペース
4. 出席者 木部暢子、吉田和彦、渡部泰明
5. 議事概要
 - 1) 前回議事録の確認
平成31年4月24日（水）に開催された第4回言語・文学委員会、および令和元年7月16日-26日に開催された第5回言語・文学委員会の議事録を確認した。
 - 2) 副委員長、幹事の選出について
木部暢子副委員長が委員長となったことに伴い、副委員長に吉田和彦委員が選出された。幹事は引き続き渡部泰明委員、および新たに松浦委員の後任の会員が選出された。
 - 3) 各分科会活動報告と今後の活動予定について
標記につき各委員から報告があったのち、質疑を行い、各分科会で引き続き審議を進めることが了承された。また、今後の意思の表出の予定について報告された。
 - 4) 学術の大型研究計画に関するマスタープランについて
資料に基づき、木部委員から3月に「日本文化資料の連携研究拠点の形成」に関する大型マスタープランを申請した旨が報告された。
 - 5) その他
 - ・今後の言語・文学委員会委員の開催について検討を行い、松浦委員の後任の会員、および言語・文学委員会委員の着任後、できるだけ早く委員会を開催することが承認された。
 - ・「2019年度予算執行済み額表」に基づき、今後の分科会の開催について検討した。これについては、翌日の第一部会での説明を受けて、さらに検討することとなった。